



新入生を迎える会 4/19



4月19日（木）朝行事において、新入生を迎える会を行いました。5年生がアーチで出迎え、2年生・3年生・4年生による拍手の中、1年生は、しんめちゃんを先導に6年生と手をつないでにこやかに入場しました。

そして、児童代表の6年生清水颯太君の歓迎の言葉の後、全校で『いちねんせいになっ



たら』を歌い、1年生に2年生より「あさがおの種」がプレゼントされました。

1年生も、お兄さんやお姉さんの歓迎に対して、立派に「仲間入りの言葉」を披露できました。

短い朝の時間でしたが、全校で35名の1年生をこれから大切にしていこうという気持ちが伝わる温かい「新入生を迎える会」でした。



<歓迎の言葉>



<あさがおのたねのプレゼント>



<全校合唱「1年生になったら」>

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。入学してから、少したちましたが、学校は楽しいですか。ぼくが1年生の時は、楽しいことと同じくらい心配なことがたくさんあって、ドキドキしていました。でも、先生や上級生に聞いてみると、やさしく教えてくれました。

みなさんも分からないこと、心配なことがあると思います。そんな時は、先生や上級生に聞いてみてください。きっとやさしく心配ごとを解決してくれると思います。

これから、たてわり活動や運動会などの楽しいこともたくさんあります。学校生活をみんなで楽しく過ごしましょう。

児童代表 清水颯太



<1年生より仲間入りの言葉>



1年生の給食始まる

4月19日（木）から、1年生の給食が始まりました。これまで、給食がなかったために、3時間勉強すると早帰りをしていましたが、これからは、他の学年と同じく給食を食べてからの下校となります。

1年生は、幼稚園や保育園で給食の配膳の仕方を身に付けてきており、担任に教わりながらも、スムーズに盛りつけ、配膳ができていました。

2日目（20日）の給食は、「入学進級お祝い献立」であり、子供たちが好きな唐揚げや赤飯が出されました。これから、いろいろなメニューが出されますが、残さずもりもり食べてほしいと思います。



<20日の献立>

- ・ 赤飯
- ・ 牛乳
- ・ 鶏の唐揚げ
- ・ 上州きんぴら
- ・ 春野菜のみそ汁

今年度変わる外国語教育について



平成32年度に、小学校の教育活動の基になる新しい学習指導要領が完全実施されます。今年度と来年度は、それに向けての移行期間となっております。その中で、本校の教育計画が、昨年度と大きく変わった点というと、外国語教育です。

昨年度までは、本校が英語特例校ということもあり、5・6年生が35時間の英語を行っており、1年生から4年生は10～15時間程度の外国語活動を行ってきました（特例校でない学校は、5・6年生による外国語活動35時間のみです）。

32年度からは、小学校において、中学年で「外国語活動」を35時間、高学年で「外国語科（英語）」を70時間正式に導入するということになり、本校では移行期間の今年度より、3・4年生が外国語活動を35時間、5・6年生が英語を70時間行うことにしました。そのために、月曜日も6時間があることとなります。基本的には、担任が授業を行うのですが、5・6年は一コマ金曜日に桜木中学校の小林先生と広沢中学校のALTジョシア先生、英語指導員のカルム先生の3人が受け持ってくれます。70時間の半分である35時間を専門的な授業を受けることで、中学校の英語にスムーズにつながればと考えます。



異国の地ニュージーランドより体験入学

23日（月）より、3年に皆川杏奈さん、1年に皆川理奈さんの姉妹が体験入学に来ております。ニュージーランド在住と言っても、お母さんは本校出身なので、日本語もきちんと話せます。まだ現地の学校が春休みということで、5月23日まで本校で学びます。

